

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU
MOVE CANBUS

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

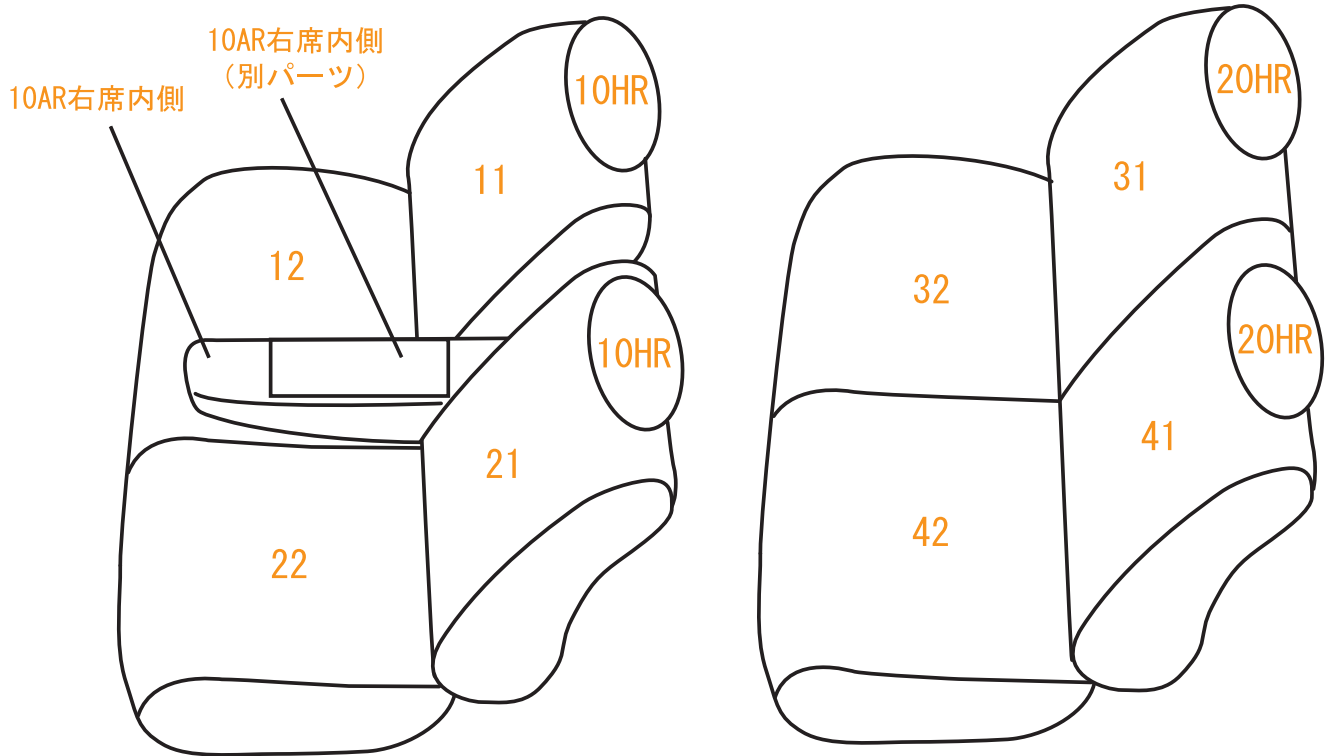
…> 05-22

シートカバーの装着方法

…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバーを付ける前に、シートリフターのレバーを取り外します。レバーのフタの部分に隙間があるので、ヘラ等を利用して外します。フタを外した後ドライバーで中のネジを取り、レバー本体を取り外します。



- 2** 次にシートの背面（背もたれ下側）の固定を外します。シートを覆っている生地の下側に図のようなゴムが金属部に引っ掛けて固定されています。
※配線が通っている為ゴムは完全にシートから外す事は出来ません。



- 3** カバーをシート内側からかぶせて、その後全体にかぶせます。



- 4** 全体にカバーをかぶせた図です。



- 5** カバーの小さい方の穴にリクライニング用のレバーを通します。大きい方の穴はシートリフターの軸に合わせます。
※無理に引っ張ると穴が裂ける恐れがある為、慎重に作業を行って下さい。



- 6** 座面と背もたれの隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節しながら、入れ込みやすい位置で行って下さい。



7 6番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



10 カバーの生地をシートとプラスチックの隙間に入れ込みます。



8 外側面のマジックテープを7番で引き出した生地のマジックテープ部分に張り付けます。



○の部分に引っ掛ける

11 リクライニングレバーの周りの生地を整えます。余っている生地をシートの凸部分に引っ掛けます。



9 内側面も同様にマジックテープを貼り付けます。



12 カバーの前側のベルトをシートの後ろ側に通します。この際、ベルトはシート底の金属バーの上を通して下さい。



13 12番で後ろに通したベルトを、7番で引き出した生地の下に付いているバックルに通して固定します。



16 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



14 ベルトは①～③の順番でバックルに通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調節して下さい。



17 助手席側も一部形状が異なりますが運転席側と同様に取り付けます。カバー装着の前にシート底面のトレーを引き出してから作業を行って下さい。



15 シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法

※運転席背もたれ装着の際には予めアームレストの取り外しが必要です。詳細はP 15をご覧ください。



- 1** アームレストを取り外し、カバー背面に付いている両側のファスナーを開き、シート全体にかぶせます。
※アームレストの外し方はP 15をご覧ください。



- 2** 生地伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。
※無理に取り出そうとするとカバーが破れる恐れがあるので、慎重に作業を行ってください。



- 3** カバー背面の両側のファスナーを半分ほど閉めます。



- 4** シートの底面を覆っているシート表皮をめくりあげると、純正シートのプラフックがあります。このプラフックを図の様に取り外します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地とカバーに付いているプラフックを入れ込みます。背もたれを一番後ろまで倒して行くと作業しやすくなります。
この際、プラフックでシートを傷付けない様に注意して下さい。



- 6** 5番で入れ込んだ生地とプラフックを取り出します。プラフックが取り出しにくい場合は、背もたれ正面の生地を背面に回す様に馴染ませながら作業すると、取り出しやすくなります。



7 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返して行って下さい。
※図は別車種ですが同様に行ってください。



10 カバーの背面の一番下にゴムが付いています。ゴムに付属の金属フックを取り付けシート底面に引っ掛けて固定します。
※詳しい金属フックの取り付け方はP20をご覧ください。



8 6番で引き出したカバーに付いているプラスチックフックを、4番で取り外した純正のプラスチックフックにはめ込み固定します。



11 図のようにシート底面には金属の骨組みがあるので、その部分に金属フックを引っ掛けて固定します。



9 半分まで閉めていたファスナーを全て閉めて、ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。



12 カバーからはみ出ている、純正のシート表皮をカバーの中に織り込みます。



- 13** カバーのラインを整えて1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目座面の装着方法



- 1** 座面下のトレーを少し引き出し、カバーをシートラインに合わせて前側からかぶせます。



- 4** カバー側面のマジックテープをシート本体に直接貼り付けます。



- 2** スライド用のレバーをカバーの加工穴に通します。



- 5** 端の生地をプラスチックの中に入れ込みます。



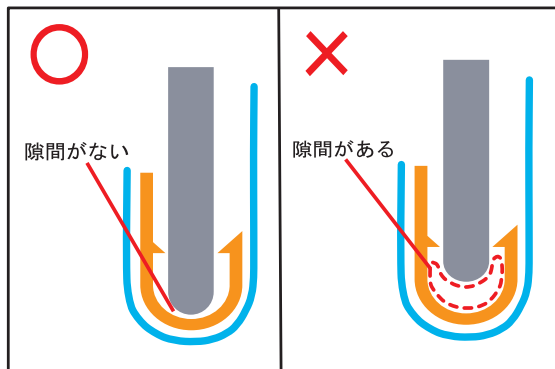
- 3** チャイルドシートのアンカー部分（金属のフック）にカバーの加工穴を合わせて、座面奥にマジックテープを直接貼り付けて固定します。



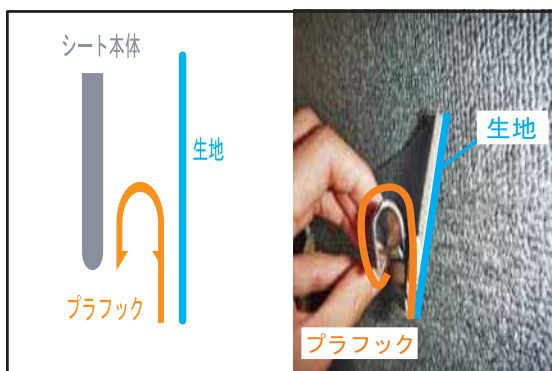
- 6** カバーの前側に付いているプラフックを固定します。



7 カバーの生地ごと内に巻き込みながら、シート本体に引っ掛けて固定します。この時シートの骨組みにブラフックがはまり込む音がするまで、しっかりはめ込んで下さい。



10 正しく固定されると図のようになります。ブラフックとシートに隙間ができないようにシートの骨組みにブラフックがはまり切るまではめ込んで下さい。



8 分かりやすくイラストで説明を行います。図はカバーの断面図です。



11 レバー付近のブラフックはレバーを少し上げて、取り付けます。



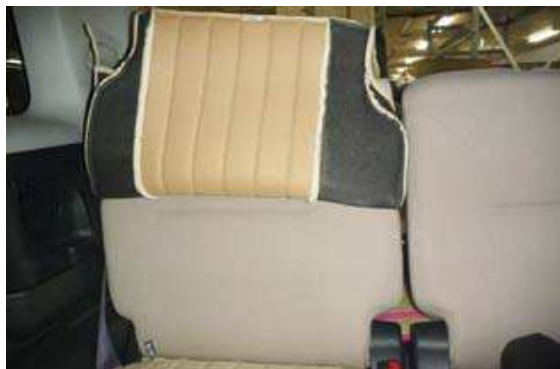
9 ブラフックを生地ごと180度に折り返す様にして、シート本体にはめ込みます。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 4

2列目背もたれの装着方法



- 1 カバー背面のファスナーを開き、半分に折り返してシートにかぶせます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。角度を調節しながら、入れ込みやすい位置で行ってください。



- 2 カバーをシートラインに合わせて全体にかぶせます。



- 5 4番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 3 生地伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 6 カバー背面のファスナーを、生地を内に寄せながら閉めます。



7 ファスナーの端をカバーの内側に入れ込みます。



10 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



8 リクライニングレバーの隙間に生地を入れ込みます。



9 全て入れ込むと図のようになります。入れ込みにくい場合は、レバーのネジを少し緩めると隙間が出来て入れ込みやすくなります。

Step 5

アームレストの装着方法



- 1 シートからアームレストを取り外します。キャップとアームレスト本体の隙間にヘラ等を入れ込み、押すようにしてキャップを取り外します。キャップには切れ目が数ヶ所入っているため、ヘラ等を奥まで差し込み、切れ目と切れ目の間を押す様になると取りやすくなります。



- 2 キャップを外すと中にボルトがあります。ソケットレンチ（14mm）を使用してボルトを外し、シート本体からアームレストを取り外します。



- 3 次にアームレストの中に付いているボックス部分を取り外します。フタをあげると中央にネジがあります。ドライバーを使用してそのネジを取り外します。



- 4 ボックス裏にはツメが付いているのでアームレスト前側にスライドさせるようにしてボックス本体を取り外して下さい。



- 5 ボックスを取り外した後、フタ裏のツメを外します。



- 6 ツメを取り外した図です。



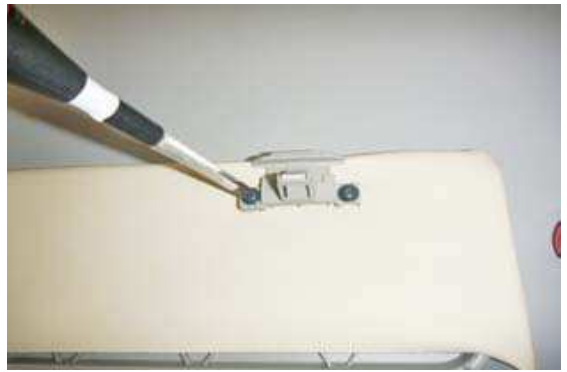
7 ボックスのフタ部分に生地の伸びを利用して、カバーをかぶせます。



10 9番で切り込みを入れた穴からネジ穴を取り出します。



8 全体にかぶせた図です。



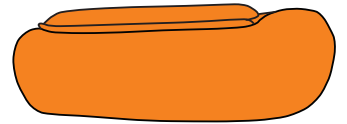
11 取り外したツメを戻します。



9 次に6番で取り外したツメのネジ位置に切り込み等を入れ穴を開けます。



12 アームレスト本体にカバーを装着します。カバーに穴が開いている方が本体の内側、穴が開いていない方が外側です。カバーを半分に折り返し先端からかぶせます。図のように外側のファスナー部分がかぶせないで下さい。



- 13** 本体のカバー装着後、ボックスを元に戻します。取り外した時と同様に、底面のツメに引っ掛けるようにして戻します。
※軸周りはカバー同士の摩擦を避ける為、予め穴を大きく開けています。



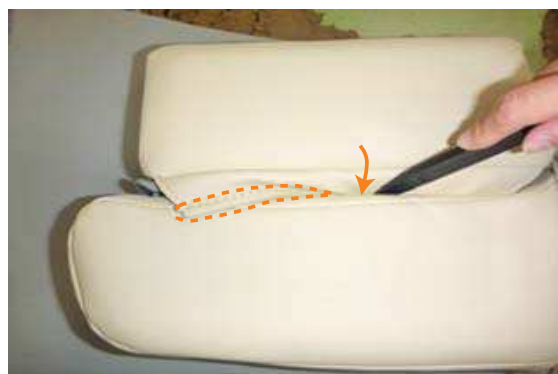
- 16** シートにアームレストを戻します。



- 14** 本体とボックスの間に隙間が出来ない様にしっかりとめ込んで下さい。



- 17** キャップをはめ込み、アームレスト外側の生地を内へ寄せながらファスナーを閉じます。



- 15** アームレストとボックスの隙間にフタのカバーの先端に付いている生地をヘラ等を利用して入れ込みます。点線の部分の生地が見えなくなるまで、しっかりと入れ込みます。



- 18** カバーのラインを整えてアームレストの完成です。

Step 6

ヘッドレストの装着方法



- 1** 1列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 4** カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5** 2列目ヘッドレストは、前側から後ろ側へかぶせていきます。平らなプラスチックが付いている方が下になります。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレストの裏でブラフックで固定します。
※詳しい固定方法は、19Pのブラフックの固定をご覧ください。



- 6** 1列目と同様に、カバーをブラフックで固定して完成です。

プラフックの固定方法



- 1** ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2** プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3** 図は間違った固定方法です。板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4** 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



- 5** 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



- 6** 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

金属フックの固定方法



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方法は、図のように金属フックにゴムを通します。



- 2 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 3 かぶせたゴムを引き絞ります。引き絞る事で金属フックがゴムに固定され外れにくくなります。

完成図







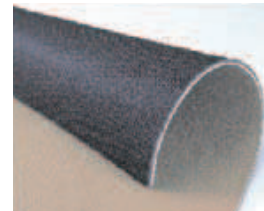
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・ブロス クラッツィオは対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)

クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておく汚れやシミが取れなくなってしまう。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816